

保護者の皆様

国立市立国立第二小学校
校長 内田 辰彦

台風及び雷雨等の対応について

保護者、地域の皆様には日頃より、児童の安全、安心の確保に際し、ご協力いただきありがとうございます。

さて、台風及び雷雨等の際、児童の安全確保が困難な場合の本校の対応について、新年度となりましたので、改めてお知らせをいたします。

つきましては、下記の内容をご確認いただくとともに、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

記

1 多摩北部（国立市）に「暴風警報」が発令された場合の対応

- (1) 午前7時前に「多摩北部（国立市）に暴風警報」が発令され、午前7時までに警報が解除された場合は通常どおりの登校といたします。

※その場合の登校に際しては通学路の安全を確認するために教職員が巡回します。

※登校時、保護者が安全性に心配がある場合は、保護者の判断で状況が改善するまで自宅待機としても構いません。その場合は遅刻の扱いにしません。

- (2) 午前7時前に「多摩北部（国立市）に暴風警報」が発令され、午前7時を超えても警報が解除されなかった場合は臨時休校といたします。

- (3) 竜巻注意情報等、その他気象に関する警報が発令され、児童が安全に登校できない場合や国立市教育委員会から臨時休校の指示があった場合は臨時休校とします。

臨時休校の場合は、午前7時にすぐ一で連絡します。

2 午前7時以降に「多摩北部（国立市）に暴風警報」が発令された場合の対応

- (1) 登校前及び登校中に「暴風警報」が発令された場合

①登校前であれば自宅待機をさせていただきます。

②登校中の場合はそのまま登校させてください。※教職員が児童の登校を見守ります。

(2) 在校中に発令された場合

①台風の進路、屋外の状況により校内で待機させるか、集団下校等で下校させるかを判断します。

②「暴風警報」が発令されている場合は校内待機を原則とします。

校内で待機させる場合は、すぐ一で連絡します。

③集団下校させる場合は、下校時刻・方法等をすぐ一で連絡します。

④下校時の突然の雷雨等に伴い、安全な下校ができない場合は、校内待機とします。

校内で待機させる場合は、すぐ一で連絡します。

下校開始は、安全が確認された段階で判断し、保護者への個別の引き渡しは原則行いません。下校時は教職員が児童の下校を見守ります。

3 臨時休校に伴う留意事項

臨時休校になった時には、次のことに留意してください。

(1) テレビ、ラジオ等による台風に関する情報に注意し、外出は避けてください。

(2) 家庭での学習が可能であれば、各担任から示された課題を中心に学習を進めてください。

(3) 台風による被害等についての報告、その他の相談、問い合わせがある場合は学校に電話で連絡をお願いします。

(4) 臨時休校に伴う振替授業については後日連絡します。

(5) 翌日以降の登校について

①台風が通過し、「暴風警報」が解除された場合は通常どおりの登校とします。

ただし、警報が解除されていない場合や台風の被害により安全に登校ができない場合は引き続き休校や登校時間の変更もあります。その際は、対応についてすぐ一で連絡します。

②翌日等の登校に際しては通学路の安全を確認するために教職員が巡回をします。

<問い合わせ 副校長 後藤茂敦>